

中高生のためのキャリア教育支援動画

学生時代から  
今につながる私の仕事



活用ガイド

# わたしごとってなに？

社会人の人生の履歴書（キャリア）にスポットをあて  
学生時代の悩み、今に繋がる学びや経験、  
働くとは何か、学生時代にしておくべきことを  
7分に凝縮した人生ドラマです

「総合的な学習（探究）の時間」の副教材としてご活用下さい

「わたしごと」は、新型コロナウイルスの影響で職場体験やインターンシップに行けなくなってしまった中高生のために、※得るはずだった知識や能力を補えるツールを作れないかという想いで制作されました。

社会で活躍する大人たちも学生時代は将来に悩み、学び、経験し、選択によって、今の仕事にめぐり合いました。同じ会社、同じ仕事でもそこに行きつくまでの人生ドラマは十人十色です。

このコンテンツを通じて自らの人生を“わたしごと”として捉え、何を価値におき、何を実現したいのか、自覚し歩みだせる生きる力を育て欲しいという願いが込められています。一人でも多くの子どもたちの未来に役立つことを切に願っております。

## ※職場体験の期待する効果

- ・ 自己の理解を深め、職業の実像をつかみながら、望ましい勤労観、職業観を身に付けることができる。
- ・ 学校の学習と職業との関係についての理解を促進することができる。
- ・ 異世代間も含めたコミュニケーション能力の向上が図れる。
- ・ 実地的な知識や技術を学ぶことができる。
- ・ 社会的なルールやマナーを体得することができる。
- ・ 地域や事業所に対する理解を深め、地元への愛着や誇りを持つことができる。

出典：文部科学省 職場体験の基本的な考え方より

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/career/05010502/026/001/001.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/05010502/026/001/001.htm)



## 「あなたにとって仕事とは？」指導展開例（50分）

事前に3人1組のグループに分けておくことをおすすめします。

ねらい

社会人の人生の履歴書（キャリア）から、仕事に対する考え方や価値観への理解を深め、働くことへの視野を広げる

活用

職業講話・職場体験・インターンシップの事前学習や代替えとしてご活用下さい

### 導入（7分）：動画を見ながら、WORK①にメモをする

- ポイント①生徒それぞれ違う動画でワークに取り組み共有することでより視野が広がります  
②メモは文章で書こうとせず、キーワードだけを抜き出すようにしてください  
③冒頭40秒程度（仕事とは+タイトル画面+仕事内容）は導入部分になりますので、メモを取る必要はありません。

### 個人ワーク（15分）：WORK②・③を記入する

ポイント①記入例を参考にして下さい

### グループワーク（25分）：WORK④を記入する

- ポイント①発表者はWORK②⇒WORK③の順番で発表してください。発表が終わったらWORK④に記入します。  
②発表が終わったら、グループ内でどんな意見が出たか全体発表しても効果的です  
③発表が終わったら今日の振り返りを記入します

### 総括（3分）：締め言葉

- ポイント①先生自身のこれまでの人生の履歴書（キャリア）をお話頂けると説得力が増します。  
②保護者に「あなたにとって仕事とは？」を聞くヒアリングシートとして活用できます



若者の未来(あす)をリードする

ASLEAD

NPO法人アスリード

## 総合的な学習(探究)の時間 あなたにとって仕事とは？

みなさんが使っている鉛筆、カバン、机、イスなど世の中にありとあらゆるものは、どこかの会社の誰かが作り、それを誰かが運び、誰かが販売してみなさんの手元に届いています。そこで働く大人はなぜその仕事を選んだのでしょうか？子供の頃からの夢だったのでしょうか？自分の価値観ややりがいを持ち社会で活躍する大人から、仕事とは何かを学びましょう！

### WORK① 動画を見て印象に残った言葉をメモしよう！

動画のタイトル

【夢中になれることを一生懸命に ～行動の量が好きを見つける～ 】

Q 入社の経緯を教えてください

- ・職業に対するこだわりはなかった
- ・夢や目標があって勉強してきたタイプではない
- ・先輩の紹介で入社

Q 学生時代夢中になっていたこと・不安だったこと

- ・修理工場で遊んでいた
- ・バイクショップの店員さんに「趣味と実益を兼ねた仕事はあまりない」と言われた
- ・絶望した

Q 学生時代から今の仕事につながる知識・経験

- ・修理工場で工具を使う音やエンジン音など聞いていた
- ・今の職場ではいつもと違った音に気づくようになった

Q やりがい・魅力を感じる瞬間はどんなときですか？

- ・仕事と作業は違う
- ・作業は同じことをやり続ける難しさで大変さがある
- ・仕事はお客様の困りごとを解決すること、やり方や答えがないモノに取り組むのが仕事

Q あなたにとって仕事とはなんですか？

- ・時間を費やした価値ではなく、お客様からありがとうと言われることが仕事
- ・お客様が本当に欲しい物を作る
- ・「ありがとう」と言われると嬉しい

Q 過去の自分へ、子どもたちへメッセージ

- ・こうなりたいと決めなくても、色々やってみる。
- ・夢中になることを見つけるには、経験や行動の量で見つかる
- ・頭でっかちにならずとりあえずやってみる！

## WORK② 印象に残った言葉、理由 or 感じたことを書こう！(いくつでも OK)

印象に残った言葉	理由 or 感じたこと
①先輩の紹介で入社 ②趣味と実益を兼ねた仕事はあまりない ③仕事と作業は違う ④お客様に「ありがとう」と言われるのが仕事 ⑤頭でっかちにならず取り合えずやってみる！	①初めからこの仕事がやりたいわけではなかった！ ②ではどうやって仕事を選んだらよいのだろうか？ ③仕事と作業は一緒だと思っていた ④仕事=お金を稼ぐだと思っていた、イメージが変わった！ ⑤私はやる前に先のことを考えすぎて挑戦できていないと思った。これからはまずはやってみる！

## WORK③ あなたにとって仕事とはなんだと思いますか？

私にとって仕事とは

人の役に立つことが仕事だと思います

その理由は

仕事=お金を稼ぐことだと思っていたけど、今回の話を聞いてお金を稼ぐこと以上の大切な考え方があると分かった。

いつか社会に出て働くときは、給料だけではなく自分はどんな風に社会で役に立ちたいかを一緒に考えたいと思う

## WORK④ 意見を交換して、気づきや感想をまとめよう！

田中 さんにとって仕事とは

自己成長の場です。仕事には大変なことがたくさんありそれを乗り越えることで、より多くの人に喜んでもらえたりするからです。

吉田 さんにとって仕事とは

生活と社会を支えるの活動です。お金を稼ぎ家族を支え作った商品やサービスが多くの人を支えるからです

【ふりかえり】今回の気づきを今後の生活でどのように活かそうですか？

仕事と一言で言っても、人によってそれぞれの考え方や価値観の違いがあることが分かった。お父さんお母さんにとって「仕事とはなにか？」を聞いてみたいと思う。私はまだ何になりたいか決めていないので、将来どんな職業にでも活かせるように毎日の勉強を頑張りたいと思った。